

県会議員 奥村のり子 の  
 読者ニュース

2,017年2月12日 第252号  
 —奥村のり子生活相談所—  
 〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11  
 ☎ & FAX 073-427-7121  
 Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



「私はカジノ誘致論者だ」と知事  
 3年前に質問した共産党県議団

仁坂県知事は「私は一貫してカジノ誘致論者だ」と12月県議会で意気込んだとか。2014年9月議会で当時県議だった共産党高田由一議員が知事に質問。「日本は国民が一年間に5兆6千億円も賭博で負けるギャンブル大国、ギャンブル依存症患者が成人男性の9.6%、女性の1.6%にあたる560万人という厚生省発表」を指摘。諸外国はほとんどは1%前後なのに日本は異常に高いこと。また、韓国のカジノは負けたら車を質屋に入れ、最高時は4千人ものカジノホームレスの例や、カジノはお客さんが負けなければ成り立たないこと、こんなものが白浜に誘致されてもお客さんが負けたら土産物さえ買ってくれないと訴えました。

2月3日、衆院予算委員会で清水忠史議員（近畿）は①カジノで海外の観光客を呼び込むと言うが、昨年の観光客は過去最高の2千4百万人、その訪日目的は和食や自然・景勝地、ショッピング、温泉などで賭博はなし（観光庁調査）。「あなたの地域にカジノは？」の世論調査に「つくらない方がいい75%」と指摘。②「大きな経済効果」というが、ギャンブル・パチンコにかかわる犯罪が昨年は2328件。多重債務、家庭崩壊、犯罪の誘発、自殺などが起これ、韓国では経済効果の5倍の損失額。「他人の不幸で『富』を築くなどおぞましい」③大阪でのカジノ万博反対を強く訴えました。（編集室）

のり子の週刊日誌(主なもの)

- 2月10日 市駅・吉宗像前宣伝 県新婦人懇談 熊取図書館視察
- 11日 市女性後援会、平和人権民主主義集会
- 12日 中学校同窓会
- 13日 河西事務所生活相談
- 14日 国会議、県常任委員会
- 15日 議員団学習会
- 16日 メガソーラー建設計画地視察



熊野川を清流にしてほしい…  
 要望受け調査に行ってきました

2月8日、奈良県十津川村の風屋ダムにきています。今号の原稿はここから送信しました。



熊野川の濁水問題の調査に行ってきました。十津川村にある風屋ダムと二津野ダムの利水ダムを視察しました。地元の方々は方々から清流に戻ってほしいという声をお聞きしました。30年来運動を続けている方もいらっしゃいました。（中央の4人は調査する楠本文郎衆院選3区候補や奥村県議ら）

ユーモアってなに？

2月3日、衆議院予算委員会で、日本共産党の清水ただし議員が、カジノ問題で安倍首相を鋭く追及。よく準備された切れ味のいい見事な質問で、清水さんらしいユーモアも聞く人を引き付けました。

中野晃一さん（安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合、上智大学教授）のことばを思い出しました。「私たちは怒っています。しかし、怒っているだけの人たちに、人は寄ってきません。より広げるためにはユーモアもいります」（1月17日、党大会でのご挨拶）。

権力の不正を厳しく告発し続けるアメリカの映画監督、マイケル・ムーアさんも、以前から「左翼の運動にもっとユーモアを」と呼びかけてきました。「運動に怒りが必要だが、それだけでは人を遠ざける、話し手にユ

怒りだけでなくユーモアも発揮し闘いを

ユーモアがあると、聞き手は信頼を寄せてくれる。「権力追及の最大の武器はじつはユーモアだ」と。ところで、ユーモアとはなにか。中野さんのことばが話題になったとき、わが党の若手の女性議員Aさんが私に「質問になると、いつも最初から最後まで怒りっぱなしだと、自分でも思います。ユーモアなんて無理だけど、もう少し余裕をもてないものかと思ってしまう」といったことがあります。悪政への怒りがこみ上げるのは当然のこと。「怒りっぱなしも、度を過ぎるとユーモアになるから」と慰めました。ユーモアは、たんにジョークのことではなく、人間の可笑しさにたいする愛しみのようなものだと思っただけです。



1月29日、兵庫県加古川市で共謀罪の危険性を語る大門議員

党参議院議員  
 大門みきし

